

# 平成16年度予算に対する各会派の要望(要旨)

区の平成16年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

## 足立区議会自由民主党

足立区議会自由民主党は、区民生活の向上のために、左記のとおり要望する。

区内業者の受注機会の確保と「協働」に向けての契約方式の整備を図りたい。  
最低落札価格の設定と適正価格による発注に努められたい。  
私立幼稚園入園児家庭の負担金の軽減を図られたい。  
新製品、新技術開発及びベンチャー事業への支援をさらに充実されたい。  
空き店舗の再利用に関わる家賃補助、商店街活性化と、高齢者の方々に対する憩いの場・安らぎの場・リサイクルショップ等に、空き店舗利用をさらに図られたい。  
区内産業育成並びに活性化のため、中小企業対策の予算支援を早急に図られたい。  
空店舗をコミュニティ施設として活用されたい。(ミニ特養ホーム・ミニ児童保育室)  
清掃及びリサイクル事業については区に移管された利点を生かし、民間委託等経費節減に努力されたい。  
清掃職員も退職不補充の原則を貫かれたい。  
集団回収事業の拡大と助成金の増額をされたい。  
防犯対策として街路灯増設と、監視カメラを設置されたい。  
技術・技能・工芸品を伝えるための支援を充実されたい。  
保育園の民間委託推進に努力されたい。  
保育園の待機児対策を積極的に推進するよう努力されたい。  
公衆浴場の公共性に鑑み、公衆

浴場の活性化のため一層の努力をされたい。  
生活保護事業適正運用のため、実態調査等を強化されたい。  
区民が公平に子育て施策を実感できる「子ども施策」を充実されたい。  
障害者のための24時間入所施設を実現されたい。  
専業主婦への子育て対策の強化をされたい。  
夜間営業の介護ヘルプ事業所に緊急手話通訳派遣窓口を設置されたい。  
つくばエクスプレス、日暮里・舎人線について、それぞれ平成17年、19年の確実開業に向けて努力されたい。  
都市計画道路の早期完成に努力されたい。  
ヒートアイランド対策としての屋上緑化助成制度を検討されたい。  
東武鉄道の西新井・竹ノ塚駅間の高架化に努力されたい。  
電線共同溝(CCBX)工事の促進をされたい。  
過小規模校(180人以下)解消の推進、学校の適正規模・適正配置を促進されたい。  
公立学校のレベル向上のため、習熟度別教育の導入を積極的に推進されたい。  
学校における使用薬品と災害備蓄医薬品の納品と管理を区薬剤師会に委託されたい。  
パークゴルフ場の早期実現を図られたい。  
(お年寄りの健康増進のため)家庭の教育力の向上に努力されたい。  
学校施設の改修、修繕について、十分に配慮されたい。  
準要保護については、その適用

基準を厳格にされたい。  
区内芸術家の育成と区内作家の作品を登用されたい。  
芸術・文化予算を充実されたい。  
サタデースクールの充実と補習授業の導入に努力されたい。  
シックススクール対策を推進されたい。  
学校給食残飯のコンポスト化と回収・処理を民間委託されたい。  
幼稚園への薬剤師の配置を検討されたい。  
耐震補強工事計画の前倒実施をされたい。



## 足立区議会公明党

平成16年度足立区議会公明党の予算要望を左記のとおり要望する。  
○選挙不在者投票所の増設及び高齢者や障害者の方に配慮した会場設置を図られたい。  
○区内未設置の各駅にエスカレーターやエレベーターを設置されたい。  
○中小企業融資の条件緩和・拡張と新制度の創設を図られたい。  
○高等教育機関を誘致されたい。  
○ベンチャー企業の資金調達制度の拡充を図り、創業支援と経営の安定化を支援されたい。  
○老人クラブに対する補助金対象団体については柔軟に運営をされたい。  
○保育所での一時預かり制度を全国的に導入されたい。  
○産褥期のヘルパー派遣制度を導

入されたい。  
高齢者の就業や障害者の雇用促進を図られたい。  
○シルバー人材センターの受託事業の拡大を図られたい。  
○在宅介護支援センターの「あんしんネットワーク」組織の充実を図られたい。  
○障害者の24時間入所施設の建設を早急に推進されたい。  
○医師会と連携して「禁煙外来医」の充実を図られたい。  
○生活習慣病予防健診の充実を図られたい。  
○入浴券・福祉タクシー券の支給枚数を増やされたい。  
○独居高齢者宅に火災等の緊急通報システムを設置されたい。  
○独居高齢者の入院時におけるサポート制度を確立されたい。  
○児童・生徒に習熟度別授業を推進されたい。  
○学校での10分間読書運動を推進されたい。  
○区内全学校のトイレの美化を進めるとともに、一部を洋式トイレに改修されたい。  
○学校図書館の蔵書充実と司書の配置を推進されたい。  
○子ども達の居場所づくりに全力をあげて取り組まれたい。  
○学校統廃合後の跡地利用については早急に対策を講じられたい。  
○スポーツ・文化奨励賞等の創設を含め表彰制度を検討されたい。  
○文化振興条例を制定されたい。  
○荒川河川敷に水飲み場、トイレ、日除け、夜間照明等の設置・増設をされたい。  
○舎人公園を桜の名所にされたい。  
○私道防犯灯は全額助成されたい。  
○駅前自転車駐輪場の増設整備とバイク駐車を設置されたい。  
○千住(駅南側)・竹の塚大踏切の立体化を推進されたい。  
○都市計画道路の早期開通を促進されたい。  
○電線等の地中化に積極的に取り組まれたい。  
○舎人公園は1年を通して集客が

図れるよう整備を推進されたい。  
○コミュニティバスによるきめ細かい交通網の整備を図られたい。  
○コミュニティバスはるかせ5路線の共通バス券を実施されたい。  
○綾瀬新橋の本格改修の早期実現を図られたい。  
○太陽光や風力を利用した新エネルギー施設を推進し、環境教育の一助になるよう検討されたい。

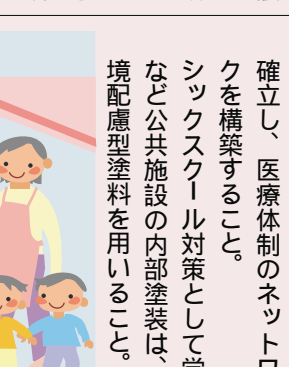


## 日本共産党足立区議団

日本共産党は多くの方々と懇談をおこない切実な要望を伺った。区民のくらしを支える施策の実現や、拡充を求め要望する。  
○失業率や収入の激変時に区民生活を支える仕組みとして「緊急生活保障制度」を創設し、全庁的な取り組みを強めること。  
○旧本庁舎跡利用計画について、地元期待する賑わいの確保や、区のリスクなどの点から再度見直すこと。  
○契約業務は、区内業者優先を貫き、分離・分割発注すること。  
○公有地は待機者の多い、需要に応える施設(障害者施設、保育園、特養ホーム、若者の居場所やスポーツ施設)など区民のために有効活用すること。  
○介護保険料・利用料の減免制度を充実すること。  
○高額療養費の委任払い制度を導入すること。  
○学童保育室の増設を図ること。  
○住基ネットは、個人情報漏れや改ざんされる恐れのある場合は直ちに切断することを含め、断固たる措置をとること。  
○商店街街路燈の電気代は全額区が補助すること。

青年の雇用問題に積極的に取り組むこと。  
○特養ホーム建設計画を前倒して行い、希望者全員が入所できるようにすること。  
○介護保険内外の住宅改修について、窓口を一本化し、利用しやすいものに改善すること。  
○子ども家庭支援センターを増設すること。  
○保育所の待機児解消を図るため、計画的に保育所を増設すること。  
○老朽化した保育園の改修・改築を計画的に行うこと。  
○障害者の支援費制度は、介護保険と同様にケアマネージメントのシステムを導入すること。  
○障害者の入所施設を早急に建設すること。  
○小児初期救急医療体制を早急に確立し、医療体制のネットワークを構築すること。  
○シックススクール対策として学校など公共施設の内部塗装は、環境配慮型塗料を用いること。

○ヒートアイランド対策を進めること。  
○上総湊健康学園を存続すること。  
○学校2期制の来年度全校実施は拙速に実施しないこと。  
○基礎学力を高め、学級崩壊やいじめをなくすため、30人以下の学級を計画的に実施すること。  
○普通教室のクーラー設置を計画的に進めること。  
○耐震診断結果にもとづき早急に学校の耐震工事を進めること。  
○図書館における図書購入予算を増額し、「百万蔵書計画」を確実に実現すること。  
○社会教育団体への施設利用料減免制度を復活すること。



## 足立区議会民主党

足立区議会民主党は、全78項目を要望するが、主なものは次のとおりである。  
○大学・専門学校など教育研究機関の誘致に努められたい。  
○学童保育室の待機児を短期年度で解消するよう進められたい。  
○休日・夜間の行政サービス相談窓口の拡充に努められたい。  
○地域通貨導入の検討をされたい。  
○失業・廃業者のスキルアップの支援策を検討されたい。  
○地場産業への育成など、足立ブランドのPRに努められたい。  
○30人学級制度を導入されたい。  
○シックススクールなど有害化学物質には、子ども基準を設けて臨まれたい。  
○太陽光発電など自然エネルギーの活用を努められたい。  
○足立方式のパソコン回収システムを確立されたい。  
○交通過疎地へのコミュニティバスの新設を研究されたい。  
○千住・竹の塚の大踏切の問題解決に努められたい。  
○西新井駅東口、五反野駅などの駅周辺整備を鉄道事業者と早急に協議されたい。  
○児童が自由に遊べる自己責任型プレイパーク公園や中高生重視型公園の導入を検討されたい。  
○保育園の待機児を短期年度で解消するよう努められたい。  
○特別養護老人ホームなどの入所待機者の解消に努力されたい。  
○こども家庭支援センターを西部地域に増設されたい。  
○平日夜間子どもクリニックの設置を医師会に要請されたい。

